

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 NICO

保護者等数(児童数) 7名 回収数 6枚 割合 86%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	5	1				静の時間と動の時間で部屋の使い分けや、近くの公園で活動したりと使い分けて活動を行っていく
	2 職員の配置数や専門性は適切である	5			1		適切な職員配置と専門性を高める向上を怠らないようにする
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6					次年度からは未就学児のみの活動もを行い、区切り等はないが未就学児のみの空間も作っている
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	6					保護者さんにわかりやすく、理解できる計画を作成していく
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6					個別支援計画に記載されている支援内容を具体的な支援シートに落とし込み日々の子ども達の変化に対応しながら支援を行っていく
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6					支援計画からの内容を日々の支援への落とし込みを意識しながら行っていく
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	5			1		固定化しない事と活動のPDCAをしっかりと行う
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3			3	公園などたまたま一緒に遊ぶ機会がある事は良いと思うが特別な機会を設けて活動する事に関しては疑問を感じます	保護者さんの要望も踏まえながら機会を設けていきます
適切な支援	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	6					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	6					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	4		1	1		形としての家族支援プログラムは設けていないが、他機関との連携などでサポートしていき、保護者さんの要望も聞いていく
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6					

	チェック項目	どちらともいえない			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	わからない		
支援の提供	15	3	1	2		保護者へアンケートを取り開催や保護者同士の連携のあり方などを模索していく
	16	6			いつも丁寧に細かな対応くださり感謝しております	契約時のみの説明だけではなく、定期的に面談などを行い適切に対応していく
	17	6			連絡帳や口頭でまめに伝えてくれます	各保護者さんに情報の共有や意思の疎通での配慮について確認し各ご家庭にあった情報の伝達を行っていく
	18	3	1	2		次年度から会報とホームページで各マニュアルなどの情報や活動の報告を行っていく
	19	6				今後も情報の扱いには気をつけていく
非常時等の対応	20	4		2		マニュアルは作成していますが、保護者さんへの共有が不届きだったりしているので、マニュアルの周知と訓練をした際には報告もしっかり行っていきます
	21	4		2		危機管理意識を再度持ち、訓練を行うことと、行った際には保護者さんへの共有もしっかり行っていきます
満足度	22	6			年齢が幅広いのでのびのびと過ごしています	子どもたちの楽しさからの活動を軸に課題を作っていく
	23	6				今後も子どもたちに寄り添いながら支援をしていきます

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。